

昨年もういろいろな災害が起きました。「災害は忘れた頃に」とのことわざは通用しません。ゲリラ豪雨、地震、台風等々から身を守るため、日頃より防災訓練が必要で、災害から人命や家屋を守るため、要支援者や弱者を守るため社会福祉からも調査など行いました。又、防災訓練として東プロックの十三町内でコロナ禍の中、早朝より、検温、現場からの状況の報告、避難所の設置、各種災害時に使う機材の説明、使い方の訓練、緊急時の弱者への声かけ、見守り等にも今後は取り組む必要があると思います。

一方当地区は二〇二四年に東海環状自動車道とインターチェンジの開通が見込まれており周辺には岐阜大学、附属病院、県家畜保健衛生所、岐阜薬科大学のキャンパス

黒野校区の皆様、新年明けましておめでとうございます。気持ちも新たに新春を、お迎えになったことと存じます。昨年二月頃より新型コロナウイルス発生を受け、私達の社会、経済、生活に大きな影響を与えているのが現状です。今迄に経験しなかったのが現実です。こうした中で皆様は黒野の若人として大人の仲間入りをされました、誠にめでとございます。心よりお祝い申し上げます。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



謹賀新年 令和三年新春に当たり

黒野自治会連合会 会長 西垣 薫



第297号

発行 黒野自治会連合会
印刷 ヨツハシ株式会社



東海環状道 黒野地域近況 国土交通省提供 令和2年11月15日撮影

統合もあり周辺のアクセス道路の整備、促進が出来るよう黒野まちづくり協議会の中に「IC 周辺のまちづくり整備部会」を設立、将来像のイメージ図を描きライフサイエンスティー構想を研究、勉強し各方面の皆様から、ご意見を頂きたいと思っております。

この変革の時期に諸課題をまとめ取り組んで行くと共に当地区の安心、安全、社会福祉向上のため関係諸機関に皆様のお力をお借りし働きかけたく思っています。ご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。最後になりましたが、皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

謹賀新年 新成人を祝う

岐阜市議会議員 黒田育宏



黒野地区の皆様、新年明けましておめでとうございます。よき新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、今年も多くの若人が成人式を迎えられ、大人の仲間入りをされます。新成人となられます皆様、おめでとうございます。

さて、昨年は、新型コロナウイルスに始まり、新型コロナウイルスで終わるという、過去に類を見ない大変な一年になってしまいました。

今年は、昨年開催予定であった東京オリンピック・パラリンピックが、また、岐阜県で初めての60歳以上の方々を中心とした全国健康福祉祭ぎふ大会(ねりんピック)が、一年遅れで開催される予定となっています。

さて、コロナ禍という大変な環境下でも、黒野地区を通過する東海環状自動車道の整備工事は、順調に進んでおります。昨年3月20日には、関広見インターチェンジと山県インターチェンジ間が開通しました。あとは、山県インターチェンジと大野神戸インターチェンジ間のみとなりました。また、今年、いよいよ御望山のトンネル掘削工事が始まります。4年後には、(仮称)岐阜インターチェンジが開通します。当地区にとって、このインターチェンジ周辺のまちづくりが大変重要であり、待ったなしの時期になりつつあります。そのまちづくりの諸課題と当地区の西に位置する黒野北団地の再整備を、皆様と共にしっかりと取り組んで参ります。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染が一日も早く終息することを願うとともに、今年一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新年を迎えて

岐阜県議会議員 平野恭子



黒野校区の皆様、新年明けましておめでとうございます。幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また今年も多くの皆様輝かしい新春に成人式を迎えられることとなります。心よりお祝い申し上げますとともに、社会人としての更なる飛躍を祈念いたします。

さて昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、私たちの生活は一変してしまい、「我慢」の1年となってしまいました。

未だ新型コロナウイルス感染症の終息は見通せず、引き続き、感染拡大予防対策にしっかりと取り組む必要がありますが、そうした中でも、明るい未来があります。

黒野校区には、2024年には(仮称)岐阜インターチェンジが開設され、その後、2027年には岐阜薬科大学の新キャンパスが整備される計画が進んでおり、こうした計画を好機と捉え、製薬企業や研修所を誘致し、黒野校区が、本県のライフサイエンス拠点に変貌を遂げるチャンスにも恵まれようとしています。

コロナ禍にあっても逆境をチャンスに変えていけるよう、新たな時代を見据え、地元黒野校区と県とのパイプ役として皆様と共に魅力ある地域づくりに取り組んでまいりますので、ご指導の程よろしくお祈り申し上げます。

末筆ながら、今年一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

東海環状自動車道 (仮称) 岐阜IC周辺工事進捗

令和2年11月15日現在

提供 国土交通省 岐阜国道事務所・東海環状自動車道出張所

現在の処建設工事は順調に進んでいるとのことです。(国土交通省談)



IC中央付近北を望む



城田寺側より
御望山方面



城田寺方面



御望山側より城田寺方面



御望山トンネル東口橋脚(広報部写)



市道黒野8号線を北方面(広報部写)



御望山から城田寺方面(広報部写)

浄水機作動



避難所
屋内テント設置



避難所開設受講

黒野地域
災害避難所

◎ 避難所間仕切りテントの設置訓練
◎ 浄水機の作動訓練
◎ 避難行動要支援者に対する確認、避難所開設マニュアルの机上訓練
◎ 避難場所から避難所への交通訓練
◎ 避難場所から避難所への交通訓練
◎ 避難行動要支援者に対する確認、避難所開設マニュアルの机上訓練

今年度は黒野地域東ブロック13町内が主体となる訓練を実施しました。
◎ 避難場所から避難所への交通訓練
◎ 避難行動要支援者に対する確認、避難所開設マニュアルの机上訓練
◎ 避難場所から避難所への交通訓練
◎ 避難行動要支援者に対する確認、避難所開設マニュアルの机上訓練

令和2年度
黒野地域(東ブロック)防災訓練実施
日時 令和2年10月25日 場所 黒野小学校避難所

青色回転灯車活動記

令和元年(平成31年)1月23日の新車出発式以来青パト「通守」さんは、黒野小学校登校日には欠かさず校区の巡回活動を行っていました。通守さんは昨年コロナ禍で2ヶ月ほど小学校が休業となった時、黒野会館駐車場で寂しそうにしていました。でも、小学校が開始になり子どもたちの明かるい声が聞こえて来ると、通守さんは又、元気に町中に飛び出して行きました。

皆さん元気でコロナに負けないよう頑張りましょう。

黒野地区くらしの安全推進委員会



黒野・西郷地区のコミュニティバスが運行以来12年目で、乗車15万人を達成しました。7月27日下鶴飼黒野会館で柴橋正直岐阜市長を迎え、記念式典を行いました。
15万人目となった黒野コーポのサルカル・コミカさん(40)、前後に乗車の竹澤起代子さん(70)、伊藤政代さん(63)は記念品を受け取り市長と共にくす玉割りを行いました。



黒野・西郷地区
コミュニティバス乗車15万人を達成

土塁樹木伐採後



伐採前の樹木



外来者用駐車スペース

城跡の北西、土塁に自生した樹木は、岐阜市公園整備課により伐採されました。この木は野鳥の糞に混じった木の種から生えた物で月日と共に大きく育ってしまいました。
このような大木になると土塁を隠し城郭の景観を損なう為取り払われました。
又、西虎口入り口はバリカーを城跡内の東へ移設、外来者の駐車スペースとして開放となりました。

黒野城跡便り

令和二年十一月

支え合いマップづくり事業とは

- 同じ地域に住む者同士として、つながりを深めていくため
- お互いに知っている情報を共有して、どうしたらいいか話し合っているもの
- 子供や孫にもその大切さを引き継いで知ってもらい、暮らしやすい地域にしていくため

目的は、お互いの
支え合いづくりのため



第 37 号
発 行
岐阜市社会福祉協議会
黒 野 支 部

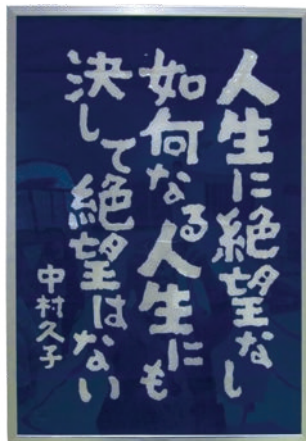


9月25日(金)午後7時30分
黒野会館にて岐阜市社会福祉協
議会(加藤里美コーディネー
ター)を講師に迎え研修会を開
催しました。
平日の夜間にもかかわらず、
43名の参加者があり有意義な研
修会でした。

「マネロスタンプづくり」研修会を開催しました

高山別院の研修旅行を実施

社協黒野支部では、令和元年六月四日(火)に、岐阜県高山市の別院にて「中村久子女史のお話」を聞きまし。両手が無く苦勞をした人生のお話で、皆さん感銘を受けた講和でした。



令和二年度「日本赤十字社募金」「社会福祉協議会募金」「歳末助け合い募金」等に、各自治会をはじめ民生児童委員の方々のご協力により各法人、企業、商店に募金活動を行って頂き厚くお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金
みなさまからのあたたかいご協力
ありがとうございました。

総額 162,000円

●協賛協力企業商店様

- 芳悠会野々村医院、西村歯科医院、みながわクリニック、(株)ハイショップふじた、(株)杉山興業、西部大成牧場(北岡作一)、ナオミ美容室、立山クリニック、GA設計事務所、ひろせ内科、岐北クリニック、小河建設(株)、(資)山源商店、黒野自動車、(株)マイノド松井、平野薬局、味処貴久家、(株)たかさご、(株)むつみ、杉山光子、久世工業(株)、(有)岐阜大学前不動産、(株)ゲンコーポレーション、寿司処勘兵衛、(株)さつきや酒店、丸幸製菓(株)、国島リース(有)、島部呉服店、三新ガラス(株)、(株)宇野商会、建友設備、(株)KAED E、市川会計事務所、(有)棚橋保険事務所、今井モータース、(有)武川電機、久世商事(有)、中部カーペットクリーニング、喫茶たいよう、華井プラ工業(有)、(有)新茂重機、宇野靖子、三洋化学工業(株)、岐大建設(株)、ベルデンタルオフィス黒野、新光電機工業(株)、戸川新聞店、国島タバコ店(国島敏彦)、テルミー美容室、河合保険調剤薬局民生委員の方々の (順不同敬称略) ご協力あり



黒野まちづくり協議総会は

書面表決により開催

令和2年4月11日に総会開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症防止のため急遽、初めての書面表決により実施することになりました。議案書を委員62名に郵送し、議案毎に賛否を記入し回答をして頂きました。回答者数59名で全議案とも大多数の賛成により承認されました。

専門部会の主な事業計画は次のとおりですが、残念ながら新型コロナウイルス問題のためほとんどが中止となっています。

【安心・安全・防災部会】

- 夜間青パト巡回活動の継続
- 防災倉庫の資機材取り扱い訓練

【福祉・教育部会】

- 高齢者見守り(マップ作りと救急キットの配布)
- 高齢者介護予防教室の開催

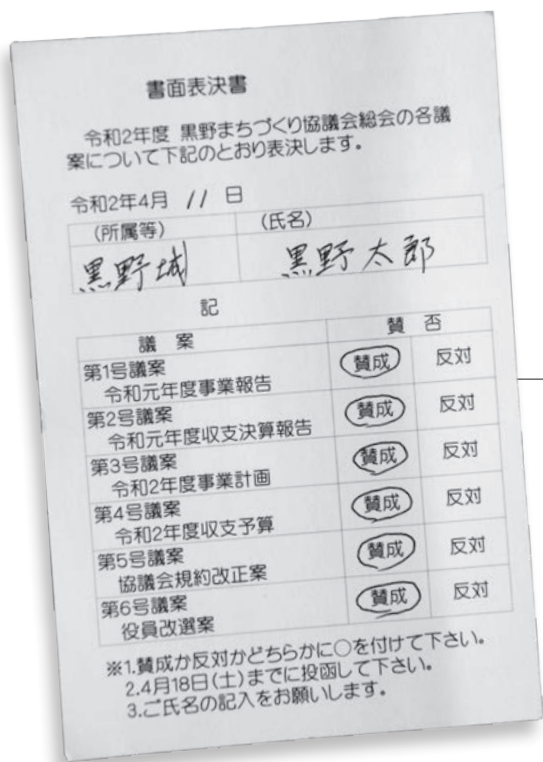
- 「夕涼み会」運営に参画し協力

【文化・歴史・スポーツ部会】

- 第7回 黒野歴史探訪 (御望地区)
- 第7回 黒野ラジオ体操会 (8月5日)

【IC周辺まちづくり整備部会】

- IC周辺のまちづくり整備を協議し、岐阜市と協働により推進する。



第14号
発行
黒野まちづくり協議会局
事務

次のとおり役員が選任されました。

会長 西垣 薫

(IC周辺まちづくり整備部会長)

副会長 堀田 啓二

(福祉・教育部会長)

副会長 神山 富雄

(文化・歴史・スポーツ部会長)

副会長 白木 義高

(安心・安全・防災部会長)

副会長 黒田富貴子

工藤 治示

市川 妙子

笹田 良司

河口 耕三

池本 孝夫

郷 侑二郎

松井 直樹

玉木 政芳

島塚 正治

(※は新任です)

自主防災訓練に 合わせて災害時の ホームページ活用の 訓練をしました。

10月25日黒野東地域自主防災訓練が開催されました。この訓練のなかで災害情報として次のような情報を発信しました。

- ・避難所が黒野会館と黒野小学校体育館に開設されましたのでお知らせします。
- ・電気が使えない町内もあります。スマホの充電を避難所で出来ますのでご利用下さい。

また、スマホをお持ちの参加者にホームページ「黒野まちづくり」を開いて頂き、発信内容を確認して頂きました。今後も災害時の活用について検討していきます。



IC周辺まちづくり整備部会が

活動開始しました。

IC周辺まちづくりや整備については、地域住民と行政が目指すべき姿を共有し、協働により進めたい。との市長の考えが示されています。(仮称)岐阜インターチェンジ開通は、2024年度に迫っていて岐阜大学、大学病院、岐阜薬科大学等を核とする黒野地域一帯の整備について、グラウンドデザインを市と協働で作成することが急がれています。

部会の構成は、連合会の役員、関係する自治会長および地権者代表等20名ほどで、相談役として、平野県議、黒田市議にも加わって頂いています。

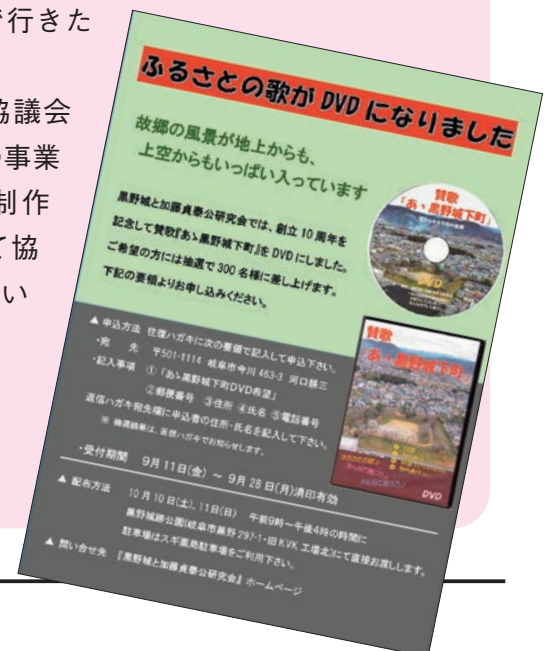
8月25日には、岐阜市の総合政策課、企業誘致課、都市計画課から現在の取り組み状況について説明を受け意見交換を行いました。また、10月20日には、黒野地域の将来像について、岐阜市企画部と意見交換を行って早期にまとめることとします。



賛歌「あゝ黒野城下町」のDVDが制作されました。

黒野城と加藤貞泰公研究会創立10周年記念として、賛歌「あゝ黒野城下町」のDVDが制作されました。昨年度の黒野まちづくり協議会総会では開会に先立って出席者全員で合唱し、総会議事に入りました。大変親しみやすい曲であり今後も機会をとらえて歌いつないでいきたいものです。

まちづくり協議会として、今回の事業に賛同しDVD制作費の一部として協賛金を提供しています。



トンネル工事

(岐阜IC(仮称)から

山県ICに向かつて)

進捗状況

岐阜IC(仮称)から山県ICに向けてトンネル掘削工事が進められています。10月25日現在では、本坑が全長4,930mの51%、避難坑が64%の進捗とのことで順調に進んでいます。

御望山トンネルの掘削開始は来春に予定されていて現在、掘削開始に向けた準備工事が進んでいます。

